



平成27年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年5月11日

東

上場会社名 株式会社フォーシーズホールディングス 上場取引所
 コード番号 3726 URL <http://www.4cs-holdings.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神代 亜紀
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室 室長 (氏名) 山戸 明仁 (TEL) 092-720-5460
 四半期報告書提出予定日 平成27年5月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年9月期第2四半期の連結業績 (平成26年10月1日～平成27年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年9月期第2四半期	869	49.4	△21	—	△22	—	△25	—
26年9月期第2四半期	582	△53.8	0	—	10	—	223	—

(注) 包括利益 27年9月期第2四半期 △25百万円(—%) 26年9月期第2四半期 223百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年9月期第2四半期	△3.87	—
26年9月期第2四半期	39.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年9月期第2四半期	1,567	1,006	63.5
26年9月期	1,619	1,031	63.1

(参考) 自己資本 27年9月期第2四半期 995百万円 26年9月期 1,021百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年9月期	—	—	—	0.00	0.00
27年9月期	—	—	—	—	—
27年9月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成27年9月期の配当予想につきましては未定です。

3. 平成27年9月期の連結業績予想 (平成26年10月1日～平成27年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,800	41.4	10	△80.5	6	△89.7	2	△99.3	0.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年9月期2Q	6,648,670株	26年9月期	6,648,670株
② 期末自己株式数	27年9月期2Q	103,960株	26年9月期	103,240株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年9月期2Q	6,545,111株	26年9月期2Q	5,706,610株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績予想に関する記述は、当社が本資料の発表日現在で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、当社の事業を取り巻く経済情勢、市場動向等に関する様々な要因により、記述されている業績予想とは異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府や日銀による各種政策を背景に、円安・株高傾向で推移し、輸出産業を中心に業績が改善するなど、緩やかな景気回復の兆しが見られました。しかしながら、円安による物価上昇等の懸念もあり、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループの主力事業であります化粧品及び健康食品等の通信販売事業におきましても、近時、異業種からの新規参入、商品の低価格化、販売チャネルの多様化等による競争の激化が続いており、当社グループを取り巻く環境は厳しさを増しております。

このような環境において、当社は事業基盤の安定と持続的な成長を図るため、効率的な組織体制を築き、経営環境の変化に柔軟に対応できる企業体質を確立し、中長期的な視点にたつて、成長が見込まれる事業分野に対し積極的に経営資源を投入することで、企業価値の向上に努めてまいります。

また、当第2四半期連結累計期間におきましては、主力事業である化粧品及び健康食品等の通信販売業において、「新規顧客の獲得」と「既存顧客の確保」、この2つを軸に事業を進めてまいりました。

まず、「新規顧客の獲得」に関して、株式会社サイエンスボーテにおきましては、ラジオを使った宣伝広告を得意としており、これにより順調に顧客を獲得してまいりました。株式会社フェヴリナにおきましては、新規獲得を得意とする株式会社サイエンスボーテのノウハウを共有するためのテストマーケティングを繰り返し行っており、少しずつではありますが新規顧客の獲得数を伸ばしてきております。

次に、「既存顧客の確保」に関して、株式会社フェヴリナにおきましては、従来からのご愛用品に加え、他の基礎化粧品等へ誘導するための施策を積極的に進めてまいりました。株式会社サイエンスボーテにおきましては、新規顧客をリピーターに変えることを得意とする株式会社フェヴリナのノウハウを共有するべく、社内体制の構築及び社内教育を進めております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高869,764千円（前年同四半期比49.4%増）となり、営業損失21,106千円（前年同四半期は営業利益733千円）、経常損失22,283千円（前年同四半期は経常利益10,090千円）、四半期純損失25,347千円（前年同四半期は四半期純利益223,776千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産の残高は1,567,459千円(前連結会計年度末1,619,047千円)、その内訳は流動資産1,326,153千円、固定資産241,306千円となり、前連結会計年度末に比べ51,587千円減少いたしました。これは主に、売掛金の減少32,078千円、のれんの減少18,628千円等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債の残高は561,370千円(前連結会計年度末587,388千円)、その内訳は流動負債425,924千円、固定負債135,446千円となり、前連結会計年度末に比べ26,018千円減少いたしました。これは主に、買掛金の減少40,398千円、長期借入金の増加22,992千円等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は1,006,089千円(前連結会計年度末1,031,658千円)となり、25,569千円減少いたしました。これは四半期純損失25,347千円を計上したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、846,862千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用された資金は、12,746千円(前年同四半期は32,134千円の獲得)となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純損失22,283千円、のれん償却額18,628千円、売上債権の減少32,078千円、仕入債務の減少40,398千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用された資金は、1,349千円(前年同四半期は223,727千円の獲得)となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出599千円、無形固定資産の取得による支出720千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、23,067千円(前年同四半期は11,828千円の使用)となりました。

これは主に、長期借入れによる収入54,000千円、長期借入金の返済による支出30,249千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年9月期の連結業績予想につきましては、平成26年11月10日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,037,047	1,047,080
売掛金	114,647	82,569
商品及び製品	166,908	162,085
原材料及び貯蔵品	1,627	2,338
その他	35,511	32,110
貸倒引当金	△176	△31
流動資産合計	1,355,566	1,326,153
固定資産		
有形固定資産	15,136	13,113
無形固定資産		
のれん	176,972	158,343
その他	16,689	14,236
無形固定資産合計	193,661	172,579
投資その他の資産	54,684	55,613
固定資産合計	263,481	241,306
資産合計	1,619,047	1,567,459
負債の部		
流動負債		
買掛金	89,842	49,443
短期借入金	210,000	210,000
1年内返済予定の長期借入金	27,789	28,548
未払法人税等	8,598	4,951
賞与引当金	13,824	13,200
返品調整引当金	1,268	812
株主優待引当金	7,641	5,095
その他	115,619	113,872
流動負債合計	474,583	425,924
固定負債		
長期借入金	87,196	110,188
資産除去債務	22,430	22,553
その他	3,178	2,704
固定負債合計	112,805	135,446
負債合計	587,388	561,370
純資産の部		
株主資本		
資本金	882,788	882,788
資本剰余金	248,071	248,071
利益剰余金	△80,761	△106,109
自己株式	△29,050	△29,272
株主資本合計	1,021,047	995,478
新株予約権	10,611	10,611
純資産合計	1,031,658	1,006,089
負債純資産合計	1,619,047	1,567,459

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)
売上高	582,360	869,764
売上原価	117,274	209,157
売上総利益	465,086	660,607
返品調整引当金戻入額	1,929	1,268
返品調整引当金繰入額	1,698	812
差引売上総利益	465,317	661,063
販売費及び一般管理費	464,584	682,169
営業利益又は営業損失(△)	733	△21,106
営業外収益		
受取利息	1,183	128
為替差益	599	1,032
貸倒引当金戻入額	17,538	-
その他	163	72
営業外収益合計	19,484	1,233
営業外費用		
支払利息	1,311	2,165
持分法による投資損失	8,800	-
その他	15	245
営業外費用合計	10,127	2,411
経常利益又は経常損失(△)	10,090	△22,283
特別利益		
関係会社譲渡益	215,019	-
特別利益合計	215,019	-
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	225,109	△22,283
法人税、住民税及び事業税	1,748	2,236
法人税等調整額	△414	826
法人税等合計	1,333	3,063
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株 主損益調整前四半期純損失(△)	223,776	△25,347
四半期純利益又は四半期純損失(△)	223,776	△25,347

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	223,776	△25,347
四半期包括利益	223,776	△25,347
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	223,776	△25,347
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	225,109	△22,283
減価償却費	5,449	5,795
のれん償却額	-	18,628
貸倒引当金の増減額(△は減少)	20	△145
賞与引当金の増減額(△は減少)	9,000	△624
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△231	△455
株主優待引当金の増減額(△は減少)	-	△2,546
受取利息及び受取配当金	△1,183	△128
支払利息	1,311	2,165
貸倒引当金戻入額	△17,538	-
持分法による投資損益(△は益)	8,800	-
関係会社譲渡益	△215,019	-
売上債権の増減額(△は増加)	△9,939	32,078
たな卸資産の増減額(△は増加)	27,610	4,112
仕入債務の増減額(△は減少)	1,403	△40,398
その他	△841	△1,012
小計	33,953	△4,815
利息及び配当金の受取額	1,192	150
利息の支払額	△1,293	△2,115
法人税等の支払額	△1,718	△5,965
営業活動によるキャッシュ・フロー	32,134	△12,746
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	-	△599
無形固定資産の取得による支出	-	△720
関係会社株式の売却による収入	58,247	-
貸付金の回収による収入	165,509	-
その他	△29	△29
投資活動によるキャッシュ・フロー	223,727	△1,349
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	-	54,000
長期借入金の返済による支出	△11,070	△30,249
リース債務の返済による支出	△651	△461
その他	△106	△222
財務活動によるキャッシュ・フロー	△11,828	23,067
現金及び現金同等物に係る換算差額	599	1,032
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	244,632	10,002
現金及び現金同等物の期首残高	510,376	836,859
現金及び現金同等物の四半期末残高	755,008	846,862

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。